

EPSON

GPS Sports Monitor

WristableGPS SF-110

クイックガイド

©2015 Seiko Epson Corporation.
All rights reserved.
2015年2月発行 Printed in Japan



はじめに

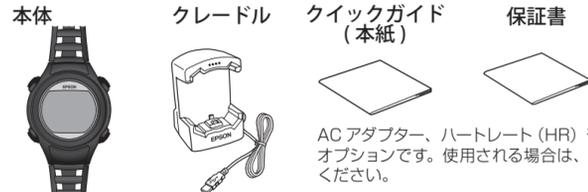
GPS Sports Monitor [WristableGPS] をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくご使用いただくため、必ず本紙(クイックガイド)をお読みください。また、本製品の機能を十分ご理解いただくために、下記 EPSON Web サイト上に詳細な電子マニュアル(ユーザーズガイド)を掲載しています。ダウンロードしてお読みください。

<<http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm>>

- 本書の内容の一部または全部を無断掲載することを禁止します。
- 本書の記載内容は予告なく変更される場合があります。

同梱品の確認

お買い求めいただいた本製品の同梱品をご確認ください。万一、不足や不良がある場合は、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。



安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品の取扱説明書(本紙および電子マニュアル「ユーザーズガイド」)をお読みください。また、本製品は無線機能を搭載しています。無線機能に関する注意については、電子マニュアル「ユーザーズガイド」-「電波に関するご注意」をご確認ください。

<<http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm>>

本製品の取扱説明書の内容に従わずに取り扱うと、故障や事故の原因になります。

- 本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。
- 本製品は日本国内のみでお使いください。
- 本製品は医療機器ではありません。運動の目安としてお使いください。

VCCI クラス B 情報技術装置

この装置はクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。



記号の意味

本製品の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項(指示、行為)を示しています。
	この記号は、してはいけない行為(禁止行為)を示しています。

使用上のご注意 製品本体ならびに付属品について

警告

運動は体調に合わせて行ってください。急な運動や無理な運動は危険です。運動の途中で気分が悪くなるなど体調の変化を感じた場合は運動を中止し、医師などの診察を受けてください。

運動中に製品を注視しないでください。転倒や交通事故等を起こす恐れがあります。ご使用の際は周囲の安全にご注意ください。

スキューバダイビングには使用しないでください。

本製品は精密な機械、電子部品で作られています。次のような場所での使用や保管はしないでください。感電・火災・動作不良・故障の原因となります。

- ・温度、湿度変化の激しい場所
- ・揮発性物質のある場所
- ・油煙やホコリの多い場所
- ・火気のある場所
- ・強い磁気の近く(スピーカーの近くなど)

お客様による分解・修理はしないでください。感電・事故の原因となります。

小さなお子様の手の届くところには、本製品を放置しないでください。

注意

本体を装着してアレルギーやかぶれを起こした場合は、直ちに使用を中止し、皮膚科医にご相談ください。

本体は 5 気圧防水仕様となっております。水泳などに使用できますが、水中あるいは水滴がついた状態でボタン操作をしないでください。防水不良になる恐れがあります。

直接蛇口から強い流水をかけることは避けてください。水道水は非常に水圧が高く、防水不良になる恐れがあります。入浴やサウナの際はご使用を避けてください。蒸気や石鹸、温泉の成分などが防水性能の劣化やサビの原因となります。

使用上のご注意 クレードルについて

警告

破損したクレードルを使用しないでください。故障・火災の原因となります。破損したときは、修理センターにご相談ください。

煙が出たり、変なにおいや音がかかるなど異常状態のまま使用しないでください。火災の原因となります。異常が発生したときはすぐにクレードルのケーブルを抜き、修理センターにご相談ください。

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。感電・火災の原因となります。すぐにクレードルのケーブルを抜き、修理センターにご相談ください。

クレードルのケーブルは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。火災の原因となります。

クレードルで他の商品を充電しないでください。また、クレードル以外で充電はしないでください。故障・感電・火災の原因となります。

本製品でできること

項目	内容	使い方の説明
計測	ランニングなど運動中の距離、ペース、経過時間を計測できます	4-1, 4-2
	日常の活動量(歩数/総消費カロリー/移動距離)を計測できます	5
	ハートレート(HR)モニターの併用で心拍数が計測できます ※ハートレート(HR)モニターはオプションです。使用される場合は、電子マニュアル(ユーザーズガイド)を下記 EPSON Web サイト上からダウンロードしてお読みください。 < http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm >	
履歴	ランニングなど運動の計測結果を確認できます	6-1
	活動量(歩数/総消費カロリー/移動距離)を確認できます	6-2
Web	計測したデータを、パソコンまたはスマートフォンから、専用の Web アプリケーション(NeoRun)にアップロードして管理できます。	7
充電	本体を充電します	1

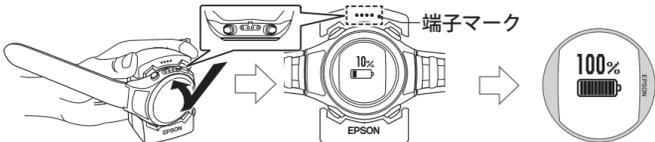
1. 充電

初めて使用するときは必ず充電してください。

- 接続方法は 2 種類あります。どちらかの方法でクレードルを接続します。
 - パソコンを使う場合**
クレードルの USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。ただし、すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。また、USB ハブ等は介さずに、クレードルとパソコンを直接接続してください。
 - AC アダプターを使う場合**
クレードルの USB プラグを AC アダプターの USB ポートに接続します。充電にはオプションの AC アダプター(型番:SFAC01)のご使用をおすすめします。対応の AC アダプター以外をご使用になると、充電できない場合や、正常に動作しなくなる場合があります。

- クレードルに本体をセットして、充電します。

本体の接続端子部を上に向けて、クレードルの端子マークと向きが合っているのを確認してから、本体をクレードルの下部に乗せ、固定されるまで上部をゆっくり押し込みます。



本体は逆向きにセットしないでください。本体が破損する恐れがあります。正しい向きでセットされるとアラームが鳴り、充電アイコンが表示されて充電が始まります。充電完了までの目安は **2.5 ~ 3.5 時間** ですが、状況により異なります。充電アイコンが 100% になったら充電完了です。

2. 初期設定

初めて使用する時、またはシステムリセットを行ったときは初期設定から開始します。

- 画面に従って[言語]、[距離単位]、ユーザー情報等を設定します。

ボタン [C]/[D] で選択し、[A] で決定して進みます。



- [日付表示方法]を設定した後は時刻合わせを行います。

屋外の頭上が開けた場所で、[設定完了]の[はい]を選択してください。



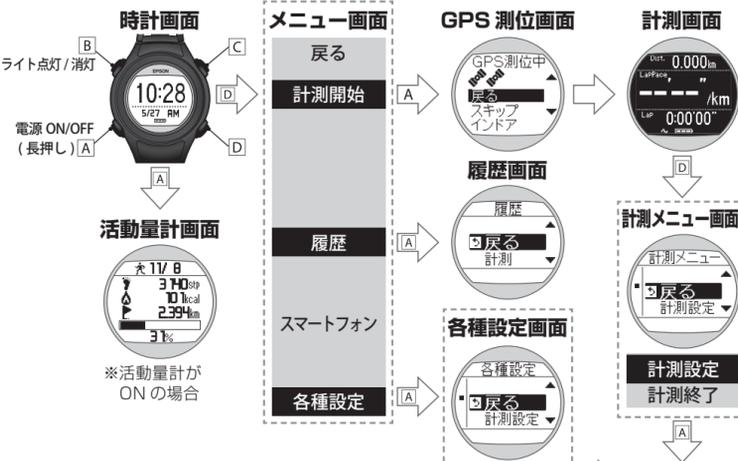
時刻合わせは GPS 衛星からの信号を受信して行います。最初は必ず頭上が開けた屋外に出て、GPS 信号を受信してください。時刻合わせが失敗する場合は次の方法で行ってください。



MEMO
静止状態でしばらく置くとスリープ状態に入り、時計表示が消えます。動かすと表示が戻りますので、故障ではありません。もし時刻合わせができない場合は、「4. 計測」に進んで再度 GPS 測位をしてください。

3. 基本操作

各ボタンの機能は、表示している画面によって異なります。メニュー画面、設定画面では、[C]/[D] で選択し、[A] で決定します。



- スマートフォンに関する詳細は、電子マニュアル(ユーザーズガイド)をご確認ください。
- 計測画面(計測停止中)、設定画面で [A] を長押しすると、時計画面に戻ります。
- ユーザー設定/システム設定/履歴画面で、操作せずに 3 分が経過すると、時計画面に戻ります。

各機能の詳細は、電子マニュアル(ユーザーズガイド)に掲載しています。下記 EPSON Web サイト上からダウンロードしてお読みください。<<http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm>>

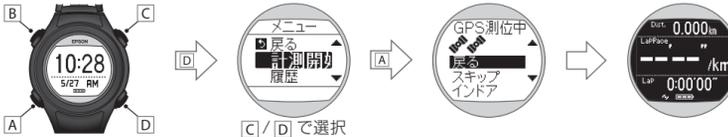
4. 計測

4-1. 計測に使用する GPS の特定 (GPS 測位)

計測に使用する GPS 衛星を特定します (GPS 測位)。

- 屋外の頭上が開けた場所で [D] を押し、[メニュー] 画面を表示します。
- [C]/[D] で [計測開始] を選択し、[A] で決定します。

[GPS 測位中] 画面になり、GPS 測位が始まります。測位中はできるだけ本体を動かさないでください。GPS 測位が完了すると、計測画面になります。



通常は 2 分以内で GPS 測位を完了します。2 分以上 GPS 測位が完了せず、[測位失敗] となる場合は [戻る] を選択し、異なる場所で実行することをお奨めします。

MEMO

- [スキップ] は計測を開始しながら GPS 測位をする機能です。測位が完了したところから位置情報が記録されます。
- [インドア] は GPS 測位をせずに計測する機能です。移動ルートなどは記録されません。
- 下記 EPSON Web サイトにもサポート情報を掲載しております。合わせてご確認ください。
<<http://www.epson.jp/support/wgps/faq.htm>>

GPS 受信時の注意

本体は GPS 衛星からの信号を受信して距離とペースを計測します。精度良く計測を行うには、GPS 衛星からの信号を受信しやすい以下の条件で使用してください。

必ず屋外の頭上が開けた場所で、腕に装着し、画面を上にして測位を開始してください。

■ 受信できない場所



■ 受信しにくい場所



以下の場合には、GPS 測位完了後の計測画面で 15 分以上、屋外の頭上が開けた場所に置いてから使用してください。より精度良く計測ができます。

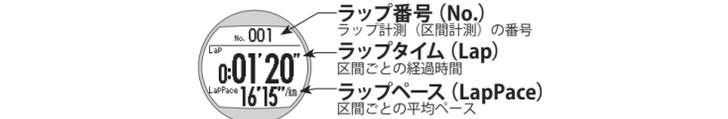
- ご購入後初めて使用するとき
 - 数ヶ月間使用しなかったとき
- この準備は、2 回目以降の計測時には必要ありません。

4-2. 走行データの計測

本製品では、スプリットタイム、ラップタイム(区間計測)を同時に計測できます。計測中に本体の [D] を押す操作、またはオートラップ機能でラップを記録します。

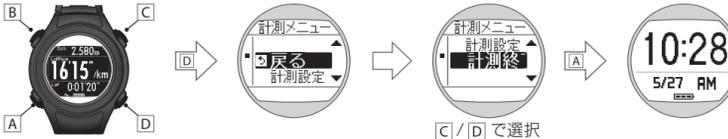


- [C] を押しと、計測を開始します。
- 計測中に [D] を押しと、ラップを記録します。



- 計測中に [C] を押しと、計測を停止します。
- 計測停止中に [D] を押しと [計測メニュー] 画面を表示します。
- [C]/[D] で [計測終了] を選択し、[A] で決定します。

計測したデータが本体メモリーに保存され、時計画面に戻ります。



ウォーキングなどゆっくりしたペースの運動をしているときに、計測が予想せず停止/開始する場合は、オートポーズ機能をオフにすることをおすすめします。

MEMO

- 計測画面は 3 画面あり、画面は [A] で切り替えられます。1 ~ 3 番目の画面に表示する内容は、[計測設定]-[画面設定]で変更できます。詳しくは電子マニュアル「ユーザーズガイド」をご覧ください。
- 計測していない状態(停止中または計測前)で操作せずに 60 分が経過すると、時計画面に戻ります。
- [メニュー]-[各種設定]-[計測設定]から、以下の設定を変更することができます。
 - オートラップ機能: あらかじめ設定した距離を走ったときに自動でラップを計測する
 - オートポーズ機能: 立ち止まった時に自動で計測を停止し、動き出した際に自動で計測を再開する

5. 活動量の計測設定

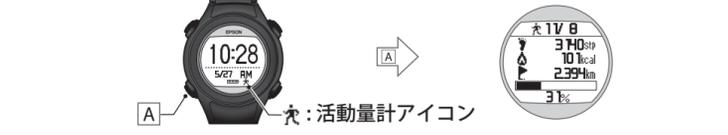
本製品では、日々の基本動作における消費カロリー(活動量)を計測できます。次の方法で活動量の計測設定をしてください。



活動量の計測を開始します。[A] を長押しすると時計画面に戻ります。

MEMO

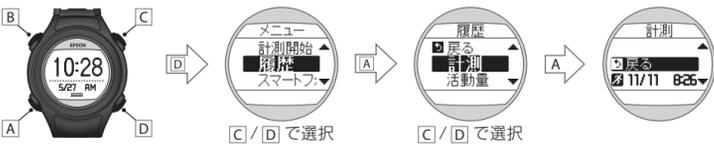
- 走行データの計測中は、活動量計オン/オフの切替えはできません。
- 時計画面で [A] を押しと、活動量計画面が表示されます。
- 活動量計画面には、現在の歩数、消費カロリー、移動距離、目標歩数達成率が表示されます。
- 活動量計画面を表示している間は、活動量は更新されません。[A] を押しと時計画面に戻ると、更新されます。



6. 計測データの確認（履歴）

6-1. 走行データの確認

- 時計画面で **D** を押し、[メニュー] 画面を表示します。
- C** / **D** で [履歴] を選択し、**A** で決定します。
- C** / **D** で [計測] を選択し、**A** で決定します。



- C** / **D** で確認するデータを選択し、**A** で決定します。
履歴一覧画面には、種目のアイコン、計測日、距離が表示されます。



- スプリットタイム、各ラップペースなどを確認します。

スプリットの詳細画面では、種目、計測日、計測時刻、距離、時間、平均ペース、消費カロリーの計測結果が表示されます。また、ラップごとのペース等も確認できます。

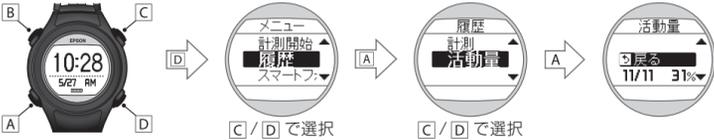


履歴画面表示中に、**A** を押して [削除] を選択すると、履歴を削除できます。
A を押して [戻る] を選択すると、履歴一覧画面に戻ります。

6-2. 活動量データの確認

- 時計画面で **D** を押し、[メニュー] 画面を表示します。
- C** / **D** で [履歴] を選択し、**A** で決定します。
- C** / **D** で [活動量] を選択し、**A** で決定します。
- C** / **D** で確認するデータを選択し、**A** で決定します。

活動量計画面には、1日の歩数、消費カロリー、移動距離、目標歩数達成率が表示されます。



アイコンの意味

	ランモード (ランニング時の計測)		総距離		歩数
	ウォークモード (ウォーキング時の計測)		時間		消費カロリー
	点灯時、GPS 衛星からの信号を受信している (GPS オン)		ペース		活動量計
	GPS 測位中		ラップ		心拍計測中

電池残量の目安

電池残量は電池アイコンで確認できます。

電池アイコン				
使用時間*	GPS 10～7時間	7～4時間	4～1時間	1～0時間
時計	10～7日	7～4日	4～1日	1～0日

* GPS 信号を受信した状態で計測できる目安時間です。

使用する条件により使用時間が異なります (HR モニター ON、ライト点灯頻度等)。

MEMO

- 電池残量がなくなっても、計測データは本体メモリーに保持されています。
- 電池アイコンが 100% になると、それ以上充電されないよう、過充電防止機能がはたらきます。充電を続けても、本体が破損することはありません。
- 周囲の温度が 5℃～35℃ の場所で充電してください。これ以外の状況下では右の充電エラーアイコンが表示され、充電停止状態になります。内部温度が充電に適した温度に戻ると、自動的に充電を再開します。
- 電池残量が低下すると**何も表示しなくなります**。電池残量が低下した状態で長期間放置すると、充電電池の性能が劣化します。本体を使用しないときでも、**6 カ月に 1 回は必ず充電してください**。

7. Webアプリケーションでのデータ管理

本製品は、パソコンまたはスマートフォンと接続することで、計測データを Web 上 (Web アプリケーション「NeoRun」) にアップロードし、管理・分析できます。



パソコンからアップロードする場合

パソコンからアップロードする場合は、インターネットに接続できるパソコン (Windows) とアップロード用の PC ソフトウェア「Epson Run Connect」が必要です。

Epson Run Connect のインストール

初めてアップロードする前に Epson Run Connect をインストールしてください。

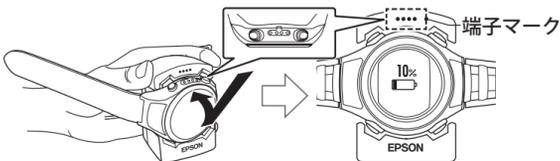
- 以下の Web サイトにアクセスして Epson Run Connect をダウンロードします。
<<http://www.epson.jp/download/>>
- ダウンロードしたファイルを実行して、インストールします。
セットアップ画面が表示されますので、[使用許諾契約書に同意します] をチェックして [インストール] をクリックします。
- 完了画面が表示されたら、[完了] をクリックします。
Epson Run Connect のインストールが完了しました。

アカウント作成 (初めて使用するとき)

- Epson Run Connect をインストールしたパソコンとクレードルを USB で接続します。
- クレードルに本体をセットします。

本体の接続端子部を上に向けて、クレードルの端子マークと向きが合っているのを確認してから、本体をクレードルの下部に乗せ、固定されるまで上部をゆっくり押し込みます。

本体が水や汗で汚れた状態のまま、クレードルにセットしないでください。



Epson Run Connect が起動します。

- [アカウント作成] をクリックします。



- 開いた Web の画面に任意のログイン ID (メールアドレス) とパスワードを入力し、アカウントを作成します。

計測データのアップロード

Epson Run Connect の画面に、前項の手順 4 で設定したログイン ID、パスワードを入力し、[アップロード] をクリックします。



Web アプリケーション (NeoRun) ヘデータがアップロードされます。

計測データの確認

- Epson Run Connect の画面にある [NeoRun 起動] ボタンをクリックします。
または、以下の Web サイトからもログインできます。
<<https://go-wellness.epson.com/neo-run/>>
- 過去にアップロードしたデータから確認したいデータをクリックします。
NeoRun では、各データの管理、グラフ表示、集計表示、軌跡の地図表示などから、データの分析ができます。

MEMO

NeoRun の使い方については、NeoRun のヘルプを参照してください。

スマートフォンからアップロードする場合

スマートフォンからアップロードする場合は、対応のスマートフォンとアップロード用のスマートフォンアプリ「Epson Run Connect」が必要です。
最新の動作確認機種については下記 EPSON Web サイトでご確認ください。ご利用の機種によっては、正しく動作しない場合があります。
<<http://www.epson.jp/support/wgps/os.htm>>

Epson Run Connect のインストール

App Store または Google Play (Play ストア) からインストールしてください。無料のアプリケーションです。



使用方法

アップロード方法などアプリケーションの使い方については、「スマートフォン活用ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

<<http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm>>

下記 EPSON Web サイトにもサポート情報を掲載しております。合わせてご確認ください。

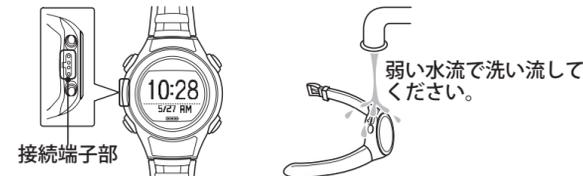
<<http://www.epson.jp/support/wgps/faq.htm>>

8. お手入れ

本体、クレードルについて

水や汗、汚れが付着したままクレードルにセットすると、接続端子部の腐食・故障・通信不良の原因となります。

本体使用後は、接続端子部やセンサー部を水道水で軽く洗い流し、タオルなどで水滴をとってから自然乾燥させてください。水や汗、汚れが故障の原因となります。



充電や通信が不安定な場合は、本体やクレードルの接続端子部を湿らせた綿棒で清掃してください。ペンジン、シンナー、アルコール、洗剤などの有機溶剤で洗わないでください。劣化の原因となります。

バンドについて

汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。本体に使用されているポリウレタン製のバンドは、長年の使用で色があせたり、弾力性が劣化する性質があります。

製品本体に内蔵の充電電池について

製品本体に内蔵の充電電池はご自身で交換することができません。長期間の使用により、満充電後の使用可能時間が低下した場合は電池寿命が考えられますので、販売店または弊社修理センターまでご連絡ください。有償にて承ります。使用条件により差はありますが、電池交換の目安は 5 年です。

9. 困ったときは

充電や通信が不安定な場合は、本体やクレードルの接続端子部を湿らせた綿棒で清掃してください。動作が不安定な場合や一部機能が正常に動作しない場合は、システムリセットをしてください。

現象	対処方法
基本動作 画面が表示されない。	お買い上げ直後は、動作を停止しています。まず最初に充電してください。また、電池残量がなくなると、何も表示されません。充電してください。➡ 表面「1. 充電」
操作しても反応しない、動作しない。	電池残量が低下していませんか? 充電してください。➡ 表面「1. 充電」 充電後も動作しないときは、システムリセットをしてください。➡ 次項「システムリセット」
使用中に画面が消える、画面が青くなる	システムリセットをしてください。➡ 次項「システムリセット」
時計表示が消える。	静止状態でしばらく置くと、スリープ状態に入り時計表示が消えます。動かすと表示が戻りますので、故障ではありません。表示が戻らないときは電池残量が低下しています。充電してください。➡ 表面「1. 充電」 また、[オートスリープ] をオフすると時計表示は消えません。
時刻が合わない。	時刻合わせは GPS 衛星からの信号を受信して行います。GPS 信号を受信してください。屋内では GPS 衛星からの信号を受信できません。必ず頭上が開けた屋外で GPS 信号を受信してください。➡ 表面「4. 計測」 または、システム設定の [時刻合わせ] で設定してください。時間単位で異なるときは、[タイムゾーン] と [サマータイム] の設定を確認してください。
GPS GPS 衛星からの信号を受信できない。	屋外の頭上が開けた場所で受信してください。屋内では、GPS 衛星からの信号を受信できません。またビル街や山間部など空が広く見えない場合は受信が途切れたり、距離精度が悪くなる場合があります。
GPS 衛星からの信号を受信しにくい、途切れる。	信号を受信しても、ランニング時の状況により受信できなくなることがあります。
充電 クレードルにセットしても充電できない。 充電が度々途切れる。	クレードルの接続を確認してください。本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。➡ 「7. お手入れ」 完全に電池残量が無くなった後でクレードルにセットすると、1～2 分間充電画面が表示されない場合がありますが、故障ではありません。上記内容を確認しても充電できないときは故障が考えられます。直ちに充電を中止して、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
充電時、本体やクレードルが熱くなる。	故障が考えられます。直ちに使用を中止して、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
防水性能 水泳時にも使用したい。	本体は 5 気圧防水仕様のため、水泳でも使用できます。ただし、水中でのボタン操作は行わないでください。水の中では GPS 計測はできません。
通信 本体をパソコンに接続しても正常に認識されない。	パソコンとクレードルの接続を確認してください。本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。➡ 前項「8. お手入れ」 システムリセットをしてください。➡ 次項「システムリセット」

※上記の対処を行っても解決しない場合は、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

システムリセット

動作が不安定なときは、システムリセットを行ってください。

すべてのボタン (**A** / **B** / **C** / **D**) を同時に押します。

画面表示が消えて、再起動します。起動後は、表面「2. 初期設定」に従って操作してください。設定データ、計測データはリセット前の状態が保持されます。



ファームウェアの更新

ファームウェアを更新することによって、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。以下のページより最新版をダウンロードしてご利用ください。

<http://www.epson.jp/dl_soft/category/121.htm>

10. 本製品に関するお問い合わせ先

- インフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
【電話番号】 **050-3155-8280**
*上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8590 へお問い合わせください。
*記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。
受付時間等、最新の情報はエプソンのホームページをご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>
- 修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。
松本修理センター
【所在地】 〒390-0863 長野県松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)
【電話番号】 **050-3155-7110**
*上記電話番号をご利用できない場合は、松本修理センター-0263-86-7660へお問い合わせください。
*記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。
受付時間等、修理についての最新の情報は、エプソンのホームページをご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>
- 引取修理サービス(ドア to ドアサービス)に関するお問い合わせ
引取修理サービス(ドア to ドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取にお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。
【電話番号】 **050-3155-7150**
上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995 へお問い合わせください。
*記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。
受付時間等、引取修理サービス(ドア to ドアサービス)についての最新の情報は、エプソンのホームページでご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>
- ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。<http://www.epson.jp/showroom/>
エプソンストア新橋 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
- オプション品・消耗品ご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-956-285) でお買い求めください。

WGPS 2014.11

11. アフターサービスについて

- ・製品の修理・点検については販売店または弊社修理センターにご相談ください。
- ・長期間の使用により、満充電後の使用可能時間が低下した場合は電池寿命が考えられますので、販売店または弊社修理センターまでご連絡ください。有償にて承ります。
- ・製品本体のバンドは保証書適用の対象外となっております。お買い求めの際は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
- ・本製品の補修用性能部品の保有期間は製造終了後 6 年を基準としています。
- ・万一故障の際に、製品本体に記録されているデータについての保証は致しかねます。
- ・保証書には製品のシリアルナンバーを表示したシールが貼ってあります。シールの貼っていないものは無効となります。
- エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。
エプソンから購入後も安心。皆様からの問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。
<http://www.epson.jp/faq/>
- MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、エプソン製品をもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス! <http://myepson.jp/>

▶カンタンな質問に答えて会員登録。